

取り組んだ日

月 日

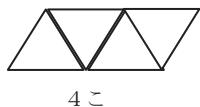
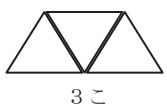
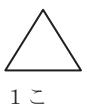
4年
13
(1)

□、△などを用いた式

—年 —組
名前

1辺が1cmの正三角形を、下の図のようにならべます。

正三角形の数がふえると、^{まわり}の長さはどのように変わるか調べましょう。



...

①正三角形の数と周りの長さを、表にまとめましょう。

正三角形の数(こ)	1	2	3	4	5	6	7	8
周りの長さ(cm)	3	4	5	6	7	8	9	10

②正三角形の数が1つずつふえると、周りの長さはどのように変わりますか。

1cmずつふえる。

③正三角形の数を□こ、周りの長さを△cmとして、□と△の関係を式に表しましょう。

(例) □+2=△

④正三角形の数が20このときの、周りの長さを計算で求めましょう。

20+2=22 答え 22cm

身の回りから、ともなって変わる数をさがしてみよう。

一方がふえると、それにともなってもう一方もふえるものを見つけましょう。

(省略)

取り組んだ日

月 日

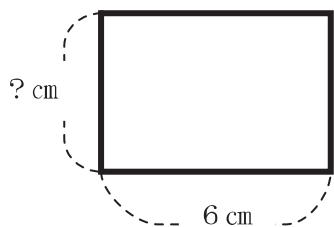
4年
13
(2)

□、△などを用いた式

—年 —組
名前

長さが20cmのひもを使って、長方形を作ります。

長方形の横の長さを変えると、たての長さがどのように変わるか調べましょう。



①横の長さとたての長さを、表にまとめましょう。

横の長さ(cm)	1	2	3	4	5	6	7	8	9
たての長さ(cm)	9	8	7	6	5	4	3	2	1

②横の長さが1cmずつふえると、たての長さはどのように変わりますか。

1cmずつへる。

③長方形の横の長さを□cm、たての長さを△cmとして、□と△の関係を式に表しましょう。

(例) □+△=10

身の回りから、ともなって変わる数をさがしてみよう。

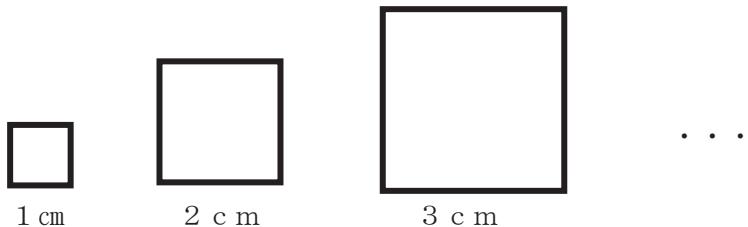
一方がふえると、それにともなってもう一方がへるものを見つけましょう。

(省略)

取り組んだ日 月 日

4年 13 (3)	□、△などを用いた式	— 年 — 組 名前
--------------------------------------	-------------------	---------------

正方形の一辺の長さを、1cm、2cm、…と変えたとき、周りの長さはどのように変わるか調べましょう。



①一辺の長さと周りの長さを、表にまとめましょう。

一辺の長さ (cm)	1	2	3	4	5	6	7	8
周りの長さ (cm)	4	8	12	16	20	24	28	32

②一辺の長さが1cmずつふえると、周りの長さはどのように変わりますか。

4cmずつふえる。

③一辺の長さが2倍、3倍…になると、周りの長さはどのように変わりますか。

2倍、3倍…になる。

④一辺の長さを□cm、まわりの長さを△cmとして、□と△の関係を式に表しましょう。

(例) □×4=△

⑤一辺の長さが30cmのときの、周りの長さを計算で求めましょう。

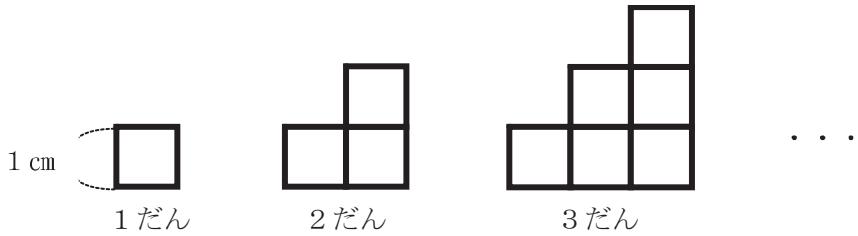
30×4=120 答え 120cm

取り組んだ日 月 日

4年 13 (4)	□、△などを用いた式	—年 —組 名前
--------------------------------------	-------------------	---------------------------

1辺が1cmの正方形を、下の図のようにならべて、階段の形を作ります。

だんの数を、1だん、2だん、…と変えたとき、^{まわり}の長さはどのように変わるか調べましょう。



①だんの数と周りの長さを、表にまとめましょう。

だんの数 (だん)	1	2	3	4	5	6	7	8
周りの長さ (cm)	4	8	12	16	20	24	28	32

②だんの数が1段ずつふえると、周りの長さはどのように変わりますか。

4 cmずつふえる。

③だんの数が2倍、3倍…になると、周りの長さはどのように変わりますか。

2倍、3倍…になる。

④だんの数を□だん、周りの長さを△ cmとして、□と△の関係を式に表しましょう。

(例) □ × 4 = △

⑤だんの数が20だんのときの、周りの長さを計算で求めましょう。

20 × 4 = 80 答え 80 cm

取り組んだ日 月 日

4年 13 (5)	□、△などを用いた式	—年 —組 名前
--------------------------------------	-------------------	--------------------

1こ40円のおかしを買います。おかしのこ数と代金の関係を調べましょう。

①おかしの数と代金を、表にまとめましょう。

おかしの数 (こ)	1	2	3	4	5	6	7	8
代金 (円)	40	80	120	160	200	240	280	320

②おかしの数が1こずつふえると、代金はどのように変わりますか。

40円ずつふえる。

③おかしの数が、2倍、3倍になると代金はどのように変わりますか。

2倍、3倍…になる。

④おかしの数を□こ、代金を△円として、□と△の関係を式に表しましょう。

(例) $\square \times 40 = \triangle$

⑤おかしを25こ買った時の代金を、計算で求めましょう。

$25 \times 40 = 1000$ 答え 1000円